

2018年10月1日

販売用資料が「UCDAアワード2018」を受賞

損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社（以下「当社」）の作成する販売用資料が、一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会（以下「UCDA」）主催の「UCDAアワード2018」において、最高賞にあたる「UCDAアワード2018」※を受賞しました。

※「UCDAアワード2018」は、評価者である専門家および生活者の両者による評価が総合的に高いと判断された情報媒体に与えられる賞です。



「UCDAアワード2018」

投資信託分野

対象資料：「ターゲット・リターン戦略ファンド

（愛称 ターゲット^{フォーユー}4U）」

販売用資料

主な受賞理由：

- 1ページあたりの情報量が少なく、読みやすい
- 色彩設計や表組みが効果的に情報を伝えており、要点を掴みやすい
- 統一感のあるデザインを取り入れ、全体を把握しやすい

PDF <http://www.sjnk-am.co.jp/fund/0983/hs.pdf>

当社では、2017年5月に「顧客本位の業務運営に関する原則」の採択と「お客さま第一の実践に向けたアクションプラン」の公表を行っています。その実践のひとつとして「お客さまに安心してファンドを保有していただくための有益な情報提供・資料作成」に取り組んでいます。

この販売用資料についても、ファンドのコンセプトをわかりやすく伝える工夫を行いました。

具体的には、資産形成の必要性をお金の相談をしながら理解していただけるストーリー仕立ての説明としました。

また、見やすさという点では、情報量、文字の大きさやグラフの見せ方などを工夫しています。

今後もお客さまの視点に立ち、わかりやすく、見やすい販売用資料の作成に取り組んで参ります。

「UCDAアワード2018」について



企業（団体）・行政が生活者に発信するさまざまな情報媒体を、産業・学術・生活者の知見により開発した尺度を使用して「第三者」が客観的に評価し、優れたコミュニケーションデザインを表彰するものです。

アワード詳細 <https://ucda.jp/award/award2018.html>

UCDA（一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会）について

産業・学術・生活者の議論によって「わかりやすさ」の基準を策定し、情報コミュニケーションが生活者にとって「見やすく、わかりやすく、伝わりやすい」デザインであるかを評価・認証する国内唯一の第三者機関です。

（ご参考）関連資料（タイトルをクリックするとPDFファイルが開きます）

- [「お客さま第一宣言」の公表および「お客さま第一委員会」の設置について](#)（2016年3月）
- [「顧客本位の業務運営に関する原則」の採択と「お客さま第一の実践に向けたアクションプラン」の公表](#)（2017年5月）

【投資信託のお申込みに際しての留意事項】

■投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。

従ってお客さまのご投資された金額を下回ることもあります。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面をよくご覧下さい。

■投資信託に係る費用について 【ご投資頂くお客さまには以下の費用をご負担いただきます】

- ・申込時に直接ご負担いただく費用 …… 申込手数料 上限3.78%（税抜3.5%）
 - ・換金時に直接ご負担いただく費用 …… 信託財産留保金 上限0.5%
 - ・投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用 …… 信託報酬 上限2.052%（税抜1.9%）
- ※基本的な料率の状況を示したものであり、成功報酬額による加算によって、ご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合があります。また、投資先ファンドおよびユーロ円債等において上記以外にご負担いただく費用があります。これらの費用は基準価額の水準や、投資先ファンドおよびユーロ円債等の状況によって変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

■その他費用

左記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。「その他の費用等」については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。交付目論見書、契約締結前交付書面等でご確認下さい。

当該手数料等の合計額については、ご投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

《ご注意》

記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメントが運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく交付目論見書や契約締結前交付書面をご覧下さい。

「ターゲット・リターン戦略ファンド（愛称 ターゲット4U）」の販売会社につきましては、以下の当社ウェブサイトよりご覧いただけます。

<http://www.sjnk-am.co.jp/fund/0983/sales.html>